

研究実施のお知らせ

2021年3月12日 ver.1.0

研究課題名

島根県における早産症例の検討

研究の対象となる方

2014年4月から2019年3月の間に当院で妊娠22週0日から妊娠36週6日の早産で出産された方

研究の目的・意義

島根県における早産症例の患者背景や早産に至った経過を調査し、現状を分析することは重要です。その結果から早産の原因や問題点を明らかし、島根県における早産を減少させるような対策を立てることを目的としています。

研究の方法

島根県内の4つの周産期センターである島根大学医学部附属病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、益田赤十字病院の産婦人科で出産された母子の診療記録から、早産に関与する母体と生まれた児の情報を集計し、統計学的に分析します。共同研究機関からは匿名化した情報を郵送により研究責任者に提供されます。

研究で用いる情報は匿名化して取り扱います。研究成果は学会発表、論文発表を行います。個人が特定される可能性のある個人情報を利用しません。

研究の期間

2021年4月（研究許可後）～2024年3月

研究組織

この研究は次の機関が参加して行います。

研究代表者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院産科婦人科 原 友美

参加研究機関

[研究機関]

島根大学医学部附属病院産科婦人科

[研究責任者]

原 友美

島根県立中央病院産婦人科
松江赤十字病院産婦人科
益田赤十字病院産婦人科

栗岡 裕子
真鍋 敦
片桐 浩

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2021年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

松江赤十字病院産婦人科 真鍋 敦

〒690-8506 島根県松江市母衣町 200

電話 0852-24-2111 FAX 0852-31-9783